

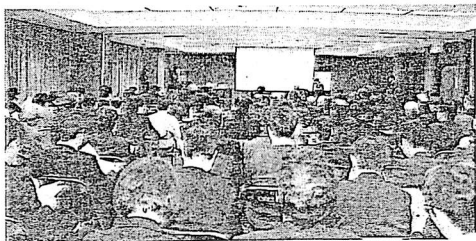
2015年 (平成27年) 3月5日 木曜日

レアメタル資源再生技研 国際展開で講演会

【名古屋】レアメタル資源再生技術研究会は(会長＝藤田豊久・東京大学教授)4日、名古屋市の名古屋市工業研究所で第9回講演会を開催した。今回のテーマは「資源リサイクルのグローバル化と国際協力、新しいリサイクル・ビジネスへの展開」。135人を超える参加者が参加。リサイクルのグローバル化に関する講演などを、熱心に聴講する姿が見

られた(写真)。

藤田会長はあいさつで「今日は台湾資源再生協会の蔡敏行創会理事長に講演を頂く。この会を通じ、台湾と日本が資源リサイクルで協力するきっかけになれば」と、台湾と日本のリサイクル分野における連携について期待感を語った。



講演会では蔡創会理事長が「台湾の非鉄金属・希少金属再生の現状について」を講演。

引き続き、経済産業省産業技術環境局リサイクル推進課の信田哲宏課長補佐が「日本の資源循環政策と国際展開について」、リネットジャパングループの黒田武志社長が「宅配便を活用した小型家電リサイクルについて」、大脇商店の岩田和也常務が「企業連携によるネオジム磁石スクラップからのレアアース回収事業化の提案」、関西大学環境都市工学部の芝田隼次教授が「溶媒抽出法によるレアメタルの分離技術とその応用展開」、東北大学多元物質科学研究所の中村崇教授が「欧米のレアメタルリサイクルの現状と国際協力」をテーマに講演した。